

## 小細胞肺癌における

### 1<sup>st</sup> line としての

### アテゾリズマブ+カルボプラチン+エトポシド療法について

#### スケジュール

アテゾリズマブ(テセントリク®)	1200mg/body	d.i.v.	day1
カルボプラチン	AUC 5	d.i.v.	day1
エトポシド	100mg/m <sup>2</sup>	d.i.v.	day1,2,3

21日毎 4サイクル

以後、維持療法として

アテゾリズマブ(テセントリク®)	1200mg/body	d.i.v.	day1
------------------	-------------	--------	------

21日毎

支持療法として

Day1:注射パロノセトロン、デキサメタゾン、内服アプレピタント

Day2-3:注射デキサメタゾン、内服アプレピタント

#### ガイドライン上の扱い

進展型小細胞肺癌には、プラチナ製剤/エトポシド併用+PDL-1 阻害剤の併用療法を行うよう推奨する

PDL-1 受容体阻害(がん細胞側)：アテゾリズマブ (テセントリク®)

PD-1 受容体阻害(T 細胞側)：ニボルマブ (オプジーボ®)、ペムブロリズマブ (キイトルーダ®)

#### 治療効果

進展型小細胞肺癌患者の

1<sup>st</sup> line において

カルボプラチン+エトポシド療法に、アテゾリズマブの上乗効果をみた

第Ⅲ相試験(IMpower133 試験)

N=403

アテゾリズマブ上乗せ vs カルボプラチン+エトポシドのみ

OS(全生存期間)中央値 12.3 ヶ月 vs 10.3 ヶ月

PFS(無増悪生存期間)中央値 5.2 ヶ月 vs 4.3 ヶ月

#### 副作用%(Grade3 以上)

アテゾリズマブ上乗せ vs カルボプラチン+エトポシドのみ

好中球減少 36.3% vs 34.7%(23.2% vs 24.5%) FN 3.0% vs 6.1%(3.0% vs 6.1%)

貧血 38.8% vs 33.1%(14.1% vs 12.2%) 血小板減少 16.2% vs 14.8%(10.1% vs 7.7%)

脱毛 34.8 vs 33.7%(0% vs 0%) 悪心 31.8% vs 30.1%(0.5% vs 0.5%)

倦怠感 21.2% vs 19.4%(1.5% vs 0.5%) Infusion reaction 5% vs 5.1%(5.1% 0.5%)

便秘 10.1% vs 12.8%(0.5% vs 0%) 下痢 9.6% vs 9.7%(2.0% vs 0.5%)

備考